

著者小傳

直木三十五

青空文庫

私の略歴

本名——植村宗一

年齢——三十五、卯の小白

生地——大阪市南内安堂寺町

父——惣八、八十一才

母——静、六十九才

族籍——平民

弟——清二、松山高等学校教授

妻——須磨子、四十七才

長男——昂生

長女——木の實

身長——五尺五寸六七分

體重——十二貫百位

筆名の由來——植村の植を二分して直木、この時、三十一才なりし故、直木三十一と稱す。この名にて書きたるもの、文壇時評一篇のみ。

翌年、直木三十二。この時月評を二篇書く。

震災にて、大阪へ戻り、プラトン社に入り「苦樂」の編輯に當る。三十三に成長して三誌に大衆物を書く。

三十四を抜き、三十五と成り、故マキノ省三と共に、キネマ界に入り「聯合映畫藝術家協會」を組織し、澤田正二郎、市川猿之助等の映畫をとり、儲けたり、損をしたりし——後、月形龍之介と、マキノ智子との戀愛事件に關係し、マキノと、袂を分つ。

キネマ界の愚劣さに愛想をつかし、上京して、文學専心となる。

習癖——無帽、無マント、和服のみ。机によりては書けず、臥て書く習慣あり。夜半一二時頃より、朝八九時まで書き、読み、午後二三時頃起床する日多し。

速筆にて、一時間五枚乃至十枚を書き得。最速レコード、十六枚（踊子行状記の最終二
十四は、この速度にて書く）

酒は嗜まず。野菜物を好む。煙草は、マイミクスチューアか、スリーキヤツスルのマグナ

ムに限る。但し、金がないとバツトにても結構。

飛行機好きにて、旅客中、最多回数を搭乗し、レコード保持者たり。

パノール號ロードスターを自家用自動車として所有す。中古千五百圓なりし品にて、菊池寛氏と共有の物なり。同氏と、文藝春秋社と、三者にて使用し、月経費を三分しつゝあり、圓タクよりあし。

趣味——圍碁二段に二三目。將棋八段に二枚落。麻雀無段。カツフエ、待合、旅行、競馬嫌ひなもの無し。

資産　自動車半臺分。刀劍少々。

直木三十五

青空文庫情報

底本：「直木三十五全集 第21巻」示人社

1991（平成3）年7月6日発行

底本の親本：「直木三十五全集 第21巻」改造社

1935（昭和10）年12月18日発行

初出：「現代大衆文學全集 續八巻」平凡社

1931（昭和6）年3月発行

入力：門田裕志

校正：土屋隆

2004年12月4日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

著者小傳

直木三十五

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>